



日本共産党 北区議会議員

# のの山けん 区政レポート

http://ken-nonoyama.com/ mail@ken-nonoyama.com

No.557 2020.4.29

日本共産党北区議員団

〒114-8508 王子本町1-15-22

ご相談は 090-2156-3510  
お気軽に

## 新型コロナウイルス

# PCR検査センター

## 北区で開設へ

党区議団と、そね都議  
池内前衆院議員

区長、医師会へ  
相次ぎ要請



【写真上】花川区長への申し入れ = 4月27日

【写真下】北区医師会への要請書提出 = 4月28日

【写真右】北区ホームページに掲載されたPCR検査センター開設のプレスリリース = 4月28日

「健康に不安があっても検査がすぐに受けられない」、「経路不明が増加。クラスター対策から徹底した検査への方針転換を」などの声を受け、北区は28日、区内にPCR検査センターを開設することを発表、30日から検査を開始することになりました。

これに先立ち、日本共産党北区議員団と、そねはじめ都議、池内さおり前衆院議員は、検査センターの早期設置を求め、花川区長と北区医師会に要請書を提出しました。

症状のある方が、かかりつけ医を通じて、保健所の判断で必要と判断された場合に、PCR検査センターで検査を受けることができます。

(のの山けん)

The screenshot shows the official website for the North District PCR Testing Center. The page is in Japanese and includes a navigation menu, search bar, and a main article titled '<事前案内> 北区PCR検査センターを開設' (Advance Notice: Opening of North District PCR Testing Center). The article is dated April 28, 2020. It details the center's location, hours, and the process for testing. A photo of the testing center is also visible on the right side of the page.

数十億円規模の財政調整基金を活用した大型補正予算で

# 医療現場、損失を受ける個人・事業者への思い切った支援を

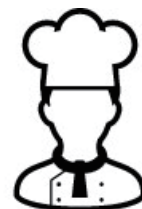
27日の花川区長への申し入れでは、日本共産党区議団として、160億円に積み上がった財調基金のうち、数十億円を活用した大型の補正予算を組み、医療現場と自粛・休業で苦境に立つ個人・事業者を支援するために、思い切った区の財政出動を求めました。(のの山けん)

党区議団が  
区長に直言

PCR検査センター・  
発熱外来設置、医療  
機関への財政支援を



自粛・休業要請に  
応える個人・事業者へ  
区独自の補償を



医療崩壊を防ぐために、区内複数箇所のPCR検査センターや発熱外来の設置、感染者受け入れ病床の確保や収入減を補てんするための財政支援を要望。杉並区では区長が、医療現場を支えるために22億円の区財政投入を言明しています。

「自粛と補償はセットで」が当たり前です。国の「持続化給付金」、都の「感染拡大防止協力金」の制度から漏れる事業者に、区として独自支援することや、利用者が減っている介護・障害者施設、保育園などへの損失補てんの支援を求めました。

みなさんの声で

## 給付金に関する国・東京都の制度改善がはかられました

生保世帯への定額給付金

10万円は収入  
認定されません

一人一律10万円の給付金について、総務省はQ&Aで「生活保護制度の被保護者の収入認定に当たっては、収入として認定しない取扱いとする方針です」と説明しています。

DVで避難している方は

世帯ではなく  
本人に支給

10万円の給付金は世帯単位で支給されますが、配偶者からの暴力を理由に避難している方は本人の受け取りも可能になります。詳しくは、北区多様性社会推進課 ☎ 3913-0163 まで。

大型連休に自主休業した

理・美容院にも  
給付金を支給

4月30日から5月6日まで自主的に休業する理容業・美容業の中小企業及び個人事業主に、1店舗15万円、2店舗以上30万円の給付金が支払われることになりました。